

令和3年7月29日の 大雨に関する愛知県気象速報

目次

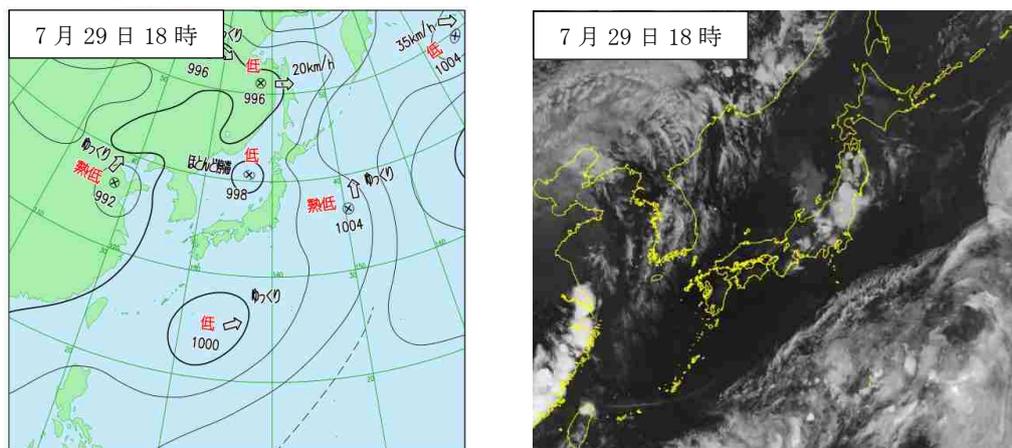
- 1 気象概況と大雨の状況
- 2 情報の発表状況
 - 2.1 警戒レベル相当情報の発表状況
 - 2.2 気象情報等の発表状況

令和3年7月30日
名古屋地方気象台

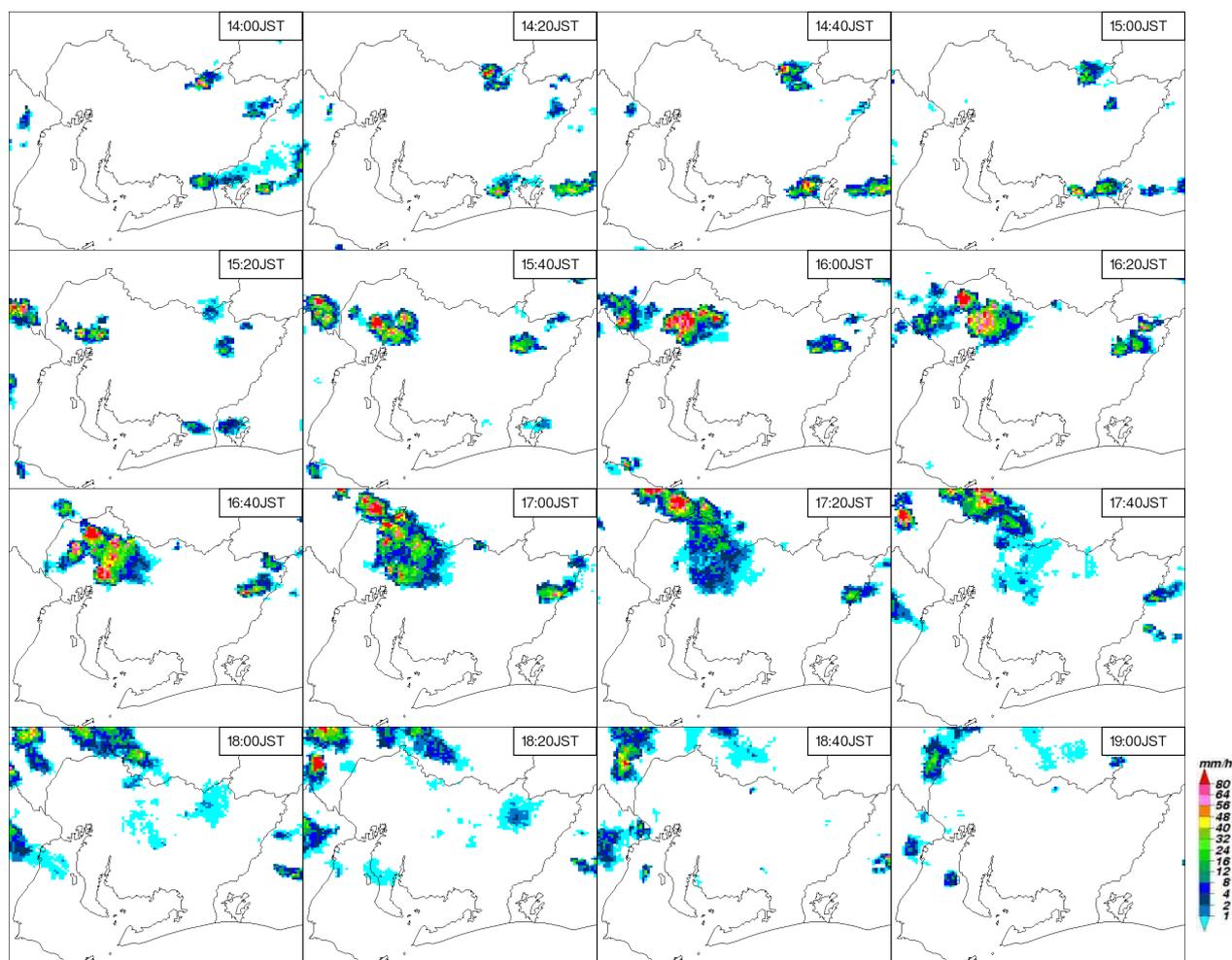
注：本資料は速報として7月29日20時までの状況を取りまとめたものです。
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

1 気象概況と大雨の状況

7月29日は、湿った空気や日中の気温上昇及び上空の寒気の影響により、愛知県では大気の状態が不安定となった。このため、尾張東部と尾張西部では夕方に局地的に雷を伴った非常に激しい雨が降り、浸水害の危険度が「非常に危険」となった地域があった。

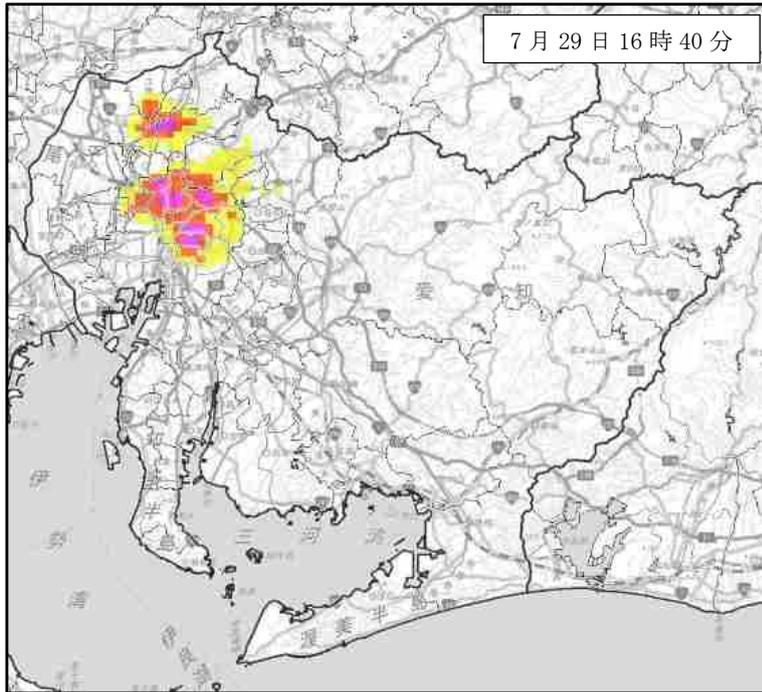


7月29日18時の地上天気図(左)と気象衛星赤外画像(右)

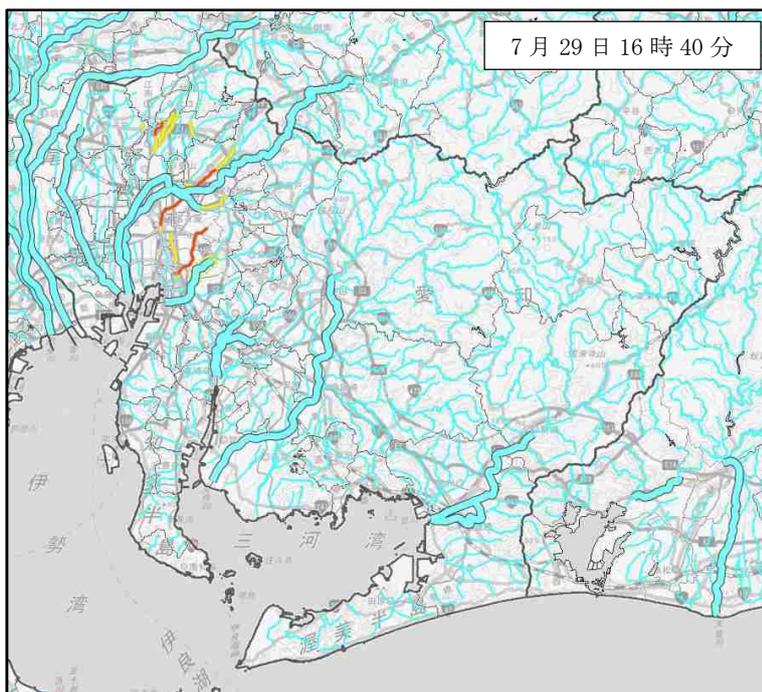


レーダーエコー合成図(7月29日14時00分～19時00分、20分毎)

危険度分布(地図出典:地理院タイル(加工して利用)等)



大雨警報(浸水害)の危険度分布
(7月29日16時40分)



洪水警報の危険度分布
(7月29日16時40分)

